

協議会会議録

会議名称	令和2年度 第1回伊達市地域公共交通活性化協議会		
議題	<p>議事</p> <p>報告第1号 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 （地域公共交通調査事業（計画策定事業））について</p> <p>議案第1号 伊達市地域公共交通活性化協議会財務規程について</p> <p>議案第2号 伊達市地域公共交通活性化協議会事務局規程について</p> <p>議案第3号 令和2年度予算案について</p> <p>議案第4号 計画策定支援業務委託の進め方について</p>		
開催日時	令和2年7月20日 14:00～14:30		
場所	市民活動センター多目的室2・3		
出席委員	菊谷 秀吉 会長、大矢 悟 会長代理 高本克彦 委員、長澤直裕 委員、芳賀寛之 委員代理、山中広徳 委員、 岡部正純 委員、水井啓介 委員、佐伯健一 委員、三角卓司 委員、 工藤幹彦 委員、紺野哲也 委員、矢内孝昌 委員、片川善明 委員、 中嶋 康 委員、柴田 亨 委員、須藤克志 委員、有村幹治 委員、 中村健蔵 委員、沖山典嗣 委員（計20名）		
	所管部課名	企画財政部企画課	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【協議会の概要】</p> <p>1. 開 会（事務局：企画課長）</p> <p>2. 委嘱状交付（机上交付）</p> <p>3. 市長挨拶 地方の自治体は公共交通を守るために大変苦勞しており、伊達市では平成15年から実証実験を含めて乗り合いタクシーを進めてきたが、思うように利用者が増えない状況である。 高齢者が増える中で公共交通がどうあるべきかという問題は、市としても喫緊の課題であると認識しているが、そこで難しいのは、自治体が主導になると補助金で解決することになりがちであり、一度補助金に頼ってしまうと、その補助金なしでは継続できなくなってしまうということが往々にしてある。今後、市の財政もどんどん厳しくなる中、補助金ありきではなく、何を選択し、何を切るのかを考えたうえで効率的に進めていかなければいけない。 公共交通の問題は、言うのは簡単でも現実に結び付けるのは非常に困難ではあるが、これを乗り切らなければならない。市民の“足”を守るという視点で、皆様からご意見をいただきながら、議論を深め、将来の伊達市につなげていきたい。</p> <p>4. 委員及び事務局自己紹介</p>			

【以降、会長代理による議事進行】

5. 趣旨説明

事務局より説明（資料1、2）

【質疑・意見交換】

■なし

6. 議 事

報告第1号から議案第4号まで一括して事務局より説明

【質疑・意見交換】

■委員

意見ではないが、今後2年間かけて計画を策定していくことになるということだが、アンケート調査やワークショップによって、より住民に近い意見を吸収してもらいながら、バスやJRについても厳しい状況だと伺っているので、そのあたりも踏まえて計画策定に協力できればと考えている。

【議案の採決】

■議案第1号 承認

■議案第2号 承認

■議案第3号 承認

■議案第4号 承認

7. 閉 会